

第24回 もも脳ネット 理事会（コアメンバー会議） 議事録

日 時：平成28年5月24日（火）19：00～20：00

場 所：川崎医科大学附属川崎病院 北館2階ホール

出席者：岡山市立金川病院（大森医師）

岡山医療センター（奈良井医師 高塚 MSW）

岡山赤十字病院（岩永医師 西本医師 高木医師 橋 MSW）

岡山ろうさい病院（片山医師）

岡山旭東病院（野間 OT 片岡 PT）

岡山市民病院（出口医師 梅田 Ns）

岡山中央病院（福場 MSW）

岡山中央奉還町病院（小林医師 津田 PT 古田 MSW）

岡山光南病院（宮森医師 土手医師 松井 Ns 西村 MSW）

岡山リハビリテーション病院（森田医師 盛谷 MSW 池田 MSW）

津山第一病院（万代 PT 横山事務）

こうなんクリニック（西崎医師）

岡山協立病院（中村 PT）

済生会吉備病院（岩藤 MSW）

川崎医科大学附属川崎病院（井上医師 中野 Ns 祐森 OT 鈴木 MSW 富田 MSW 潮 MSW

筒井 MSW 橋本 MSW）

岡山市歯科医師会（角谷医師）

都窪歯科医師（山本医師）

岡山県介護支援専門員協会（丸田 CM）

氏平医院（氏平医師）

備前保健所保健課地域保健班（二宮所長 大野保健課長 河合保健師 猪元保健師）

計 19 施設 44 名（敬省略・順不同）

議 事

1. 連携パス改定について

➤ 岡山ろうさい病院（片山医師）より下記報告があった。

・平成28年4月21日（株）両備システムズ SE2 名と岡山ろうさい病院にて初回の打ち合わせが行われた。その際に改訂版の地域連携パスの修正を依頼し、5月15日に第一回修正案の提示があった。修正箇所が数か所あったため再度修正を依頼しており、問題なければワーキンググループ、事務局へ確認依頼を行う予定である。そこで問題なければ次回のもも脳ネット運用総会で発表していく予定である。なお、運用総会にて了承が得られ次第、ホームページにアップしていく予定である。

2. もも脳ネット通信について

➤ 川崎医科大学附属川崎病院（井上医師）より下記報告があった。

・大森医師（金川病院）が中心となり編集委員を選定し、もも脳ネット通信の作成を検討をしている。なお、内容としては、患者向けのものを考えている。

▶ 金川病院（大森医師）より下記報告があった。

・通信の発行に携わりたいと強い希望がある患者がおられる。その患者自身は後遺症（失語症）があるため、事実的には編集委員で作成していくことになる。また、患者のモチベーションを保てるような機会を提供できるようにもしていきたいと考えている。

3. ケアキャビネットについて

▶ 氏平医院（氏平医師）より下記報告があった。

・岡山県で晴れやかネット（ケアキャビネット）の活用が推進されているが、なかなか活用ができていない現状があるため、ケアキャビネットの活用をもも脳ネットと協力して進めていきたいと考えている。

・在宅機関ではケアキャビネットを情報共有のツールとして利用していきたいと考えている。基本はスマートフォンを利用して患者情報を共有するため、必ず患者に同意書を取るようになる。なお、まずは「みさおやまグループ」で活用し、軌道に乗れば岡山市内にも広げていきたいと考えている。

▶ 川崎医科大学附属川崎病院（井上医師）より下記報告があった。

・運用方法については現在のマニュアルに追加する必要があるため、氏平医師へマニュアルの作成を依頼することになっている。

4. 平成 28 年度診療報酬の改定について

▶ 川崎医科大学附属川崎病院（鈴木 MSW）より下記報告があった。

・退院支援加算が新設され、退院支援加算Ⅰ（600 点・1200 点）もしくはⅢ（1200 点）を算定した場合に限り、地域連携パスを利用して連携機関へ情報提供を行った場合に地域連携診療計画加算（300 点）が算定できるようになっている。ただし、①開放型病院協働指導料Ⅱ（220 点）、②退院時共同指導料 2（400・700・2400 点）、③介護連携指導料、④診療情報提供書料Ⅰ（250 点+200 点）は一般病棟では別算定できないことになっている。回復期リハビリ病棟では①～④は包括されており算定不可であるため、退院支援加算ⅠもしくはⅢを算定した場合は、地域連携診療計画加算（300 点）の算定が可能となると考えられる。なお、地域連携診療計画加算は相手先の医療機関との間で地域連携診療計画が作成・共有されていれば、必ず相手先の医療機関が当該加算を算定していなくても算定できると事務連絡にて記載されている。

・DPC 機能評価係数Ⅱの評価項目に地域医療係数（脳卒中地域連携）があり、平成 27 年度における DPC 病院Ⅱ群では地域連携診療計画管理料を算定した患者数、DPC 病院Ⅲ群では地域連携診療計画管理料、地域連携診療計画退院時指導料（Ⅰ）又は地域連携診療計画退院時指導料（Ⅱ）のいずれかを施設基準を取得していることを評価項目としている。なお、平成 28 年の要件については未定である。（添付資料参照）

▶ 理事会にて話し合いを行った結果、下記方針となる。

・もも脳ネットでは地域連携診療計画加算の算定の有無には関係なく、情報提供のツールとして地域連携パスを利用していくことになる。

・DPCⅡ群の医療機関では、機能評価係数Ⅱに関係するため地域連携診療計画加算を算定している病院がある。DPCⅡ群およびDPCⅢ群を目指す医療機関は地域連携診療計画加算を算定していく必要があると考えられる。

・退院支援加算Ⅰの届け出の要件として連携する 20 施設と年 3 回個別に面会をするという内容がある。ただし、個別で面会をする必要があるため、その面会をもも脳ネットの会議で代用することは難しいと考えられる。もも脳ネット運用総会を活用するためには個別に面会できる時間を設けるなどの形をとっていく

必要がある。今後、どのような形にしていくか次回の運用総会で意見を聞くことになる。

【今後の会議日程】

・第43回 運用総会

日時：平成28年6月14日（火）19：00

場所：岡山医療センター 8階ホール

幹事：岡山旭東病院

・第25回 理事会

日時：平成28年8月16日（火）19：00

場所：川崎医科大学附属川崎病院 北館2階 ホール

（書記 川崎医科大学附属川崎病院：潮）